

神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙 <第132号>

神奈川イグレンニュース

発行：神奈川県異業種連携協議会（会長 金究武正）

発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠 編集担当：宗和 正憲

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F

TEL 045-228-7331 FAX 045-228-7331 (TEL 兼用)

<http://www.kanagawa-iguren.com>

2013年11月号 【 今月のコンテンツ 】

- 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その16) …………… 1
- イグレン会員グループ・プロジェクト状況 ・ご案内 …………… 2, 3, 4, 5
- ふくおか会計事務所【 連載8 】公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹氏・6
- 葉の美彩(くすりのみどり)【 連載3 】 代表 小磯 清子 氏 …………… 7
- 産学官交流サロンコーナー/事務局コーナー …………… 8

「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その16)

神奈川イグレン事務局 松井利夫

第28回フォーラムは平成25年9月24日に開催。最初に鶴野氏からKAIHOエンジン(スターリングエンジン)の開発結果について説明があった。それによると、KAIHOエンジンは、自立運転しなかったが、その原因は高温ピストンと低温ピストンで構成されている気室ピストンのうち、低温ピストンが一つは下死点から上昇、他は上死点から下降する状態にある時、前者では断熱圧縮、後者では逆止弁の開弁が少し遅れる構造であったため、ピストンが下降する直後に一瞬負圧となりピストンを止める働きをすることが分かった。これが、自立運転を妨げる主たる原因ではないかと考えるに至った、とのこと。この現象は加熱器と冷却器の圧力差が増加するにつれ大きくなり、圧力差が4.5気圧以上になると、エンジン振動が発生しエンジンの運転が出来なくなる。その限界のところで出力は2kwであった。また、この時の加熱器と冷却器の温度は、前者が約180℃、後者は60℃程度で、その差は120℃しかない。したがって、この温度差から見て出力2kwは妥当な数値であることが分かった。また、KAIHOエンジンでは、様々な種類のバイオマスが使えるように燃焼炉と加熱器の間にセラミックフィルターを設置し不純物を除去してクリーンなガスを送るようにした。これでバイオマス燃料の供給量に見合ったエンジンを作ることが可能になった、との説明があった。

次に、栗山氏からは、徳島県のある企業が、補助金を貰って間伐材を使ったエンジンを開発中である、との紹介あり。続いて、黒岩知事が出席して開催された「神奈川県企業立地トップセミナー」についての説明があった。結論からいうと、知事からは、「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」と「さがみロボット産業特区」の二つの特区での企業誘致政策の紹介があった。また、黒岩知事が出席して開かれた「中小企業向け第2回定例企業セミナー」の席で、北里大学の竹内教授が「日本における医療産業の問題点と展望」というテーマで、黒岩知事からは、

「ヘルスケア・ニューフロンティアを支えるものづくり産業」というテーマで講演が行われたことが報告された。次に、このフォーラムに出席していただいた神奈川県産業労働局 産業・エネルギー部の村上剛史副課長と井上勝郎主任主事から「かながわスマートエネルギー構想」についての説明をしていただいた。詳細は、配付された資料を参照していただきたいが、現在は、この構想に沿って施策を進めている。構想は、「創エネ」、「省エネ」、「蓄エネ」の3つの取組を柱に電力会社を中心とした集中型のエネルギー体系から地域が中心の分散型エネルギー体系を構築することを目指している。また、この7月に「神奈川県再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例」を可決したが、施行は来年4月からである、とのことだった。

その他、太陽光発電設置の支援策として、補助制度や屋根貸し事業等についても詳細な説明をしていただいた。風力発電に関しては、昨年度、「風力発電施設立地可能性調査」を実施したが、県下には大型風量発電を設置できる用地は存在しなかった、との調査結果の説明もあった。

【 イグレン会員グループ・プロジェクト状況 】

【C&Sグループ】

〈ホームページ作成セミナー開催のご案内〉 C&S会長 松井利夫

「みんなのビジネスオンラインで自社のホームページを作ってみよう」というテーマでセミナーを下記の要領で開催することになりましたのでご案内します。このセミナーは、以前、ホームページを作成したものの、更新しなくなってしまった方や新規にホームページを作成したいと考えている方などのために開きますので、この機会に是非ご参加くださるご案内します。

【開催日時】 平成25年11月20日(水) 14:00～17:00

【開催場所】 川崎市産業振興会館 10階 第2会議室

【講師】 中小企業診断士 山辺俊夫 (C&Sグループ会員)

【内容】 中小企業の皆様に、「みんなのビジネスオンラインオンラインサービス」による自社のホームページの作成方法をご紹介します。現在、ホームページを作成したいが、どのように作成すればよいか分からなかったり、あるいは、以前、ホームページを作成したものの、更新しなくなったりしている中小企業の皆様に、簡易で、かつ、比較的安価な方法でのホームページの作成をご検討していただきます。詳しいことは添付のチラシ等をご覧ください。

【問合せ先】 045-845-1566, 090-9130-0119 松井 toshio_matsui@mve.biglobe.ne.jp

異業種交流会シフト21 [【http://shift21.jimdo.com/】](http://shift21.jimdo.com/)

有村 知里

12月定例会 川崎異業種研究会と合同定例会

2つの異業種交流会が合同で定例会を開催するのは初めてとなります。相互のメンバーの交流を深めることを目的としており、ワークショップを行います。もちろんゲスト参加大歓迎です。ぜひお越しください。

■テーマ 「組織的活動におけるリーダーシップの自己分析」

■内容 組織・プロジェクトのリーダーに必要な「リーダーシップ力」や「コミュニケーション力」はなかなか測ることができません。そこで数人のグループを作って、簡単な協働作業を行い、作業プロセスの自己分析を通じてリーダーシップが発揮されたか、コミュニケーションに過不足があったか、その理由はどこにあるかななどを体感するワークショップです。

■日時 12月4日(水) 18時30分～20時00分 (20時30分～懇親会)

■場所 高津市民館第5会議室

川崎市高津区溝口1-4-1 ノクティ2 11階 (武蔵溝ノ口駅前)

■異業種交流会シフト21とは

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種を超えた幅広い交流を目的に定例会(原則第2火曜日)を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せ・お申込みは事務局・有村まで。

arimura-c@nifty.com

【 川崎異業種研究会 】

イグレン広報：宗和

今年度の5月号で紹介しました川崎異業種研究会（川異研）は1987年発足以来26年目を迎えています。第12代会長として着任された原会長の下、他の異業種グループとも交流を図るという年初の取り決め通り様々な方面の異業種グループと交流を推進してきています。その一環としてイグレン会員のシフト21さんとの合同定例会という今までになかったグループ間交流が生まれようとしています。

先日は、「さいたま市のCRS推進活動施策について」という内容でさいたま市経済施策課からもCSRをうまく取り入れた企業と共に例会にお見えになり、そこで行われている「さいたま市チャレンジ企業認証制度」について伺いました。この件に関しては次月以降のイグレンニュースで取りあげていこうと思います。



<http://www2.manten-project.org/>

瀧澤 清

見学、研修会に20名が参加

10月25日（金）～26日（土）にかけ福島県の会員企業3工場の見学と南三陸町を訪れ「まんてん」として初めての試みの見学研修会を行った。あいにく台風が接近中であったが、20名の参加で予定時間を越えた質疑が行われ、さらには、宿泊先では遅くまで意見交換が行われるなど有意義な研修会であった。訪問見学先は下記の通り。

◆ 福島タカラ電気工業（株）松川工場

放送機器の組立を始め各種機械の組立など幅広い機器の集中生産行っており、それぞれの分野での作業に開発、改善に向けての努力がなされおり、多種多様な製品を作り出す同社の技術力の一旦を見ることができた。

◆ （株）中野製作所

多品種少量の精密部品の加工を得意としており、福島市岡島の福島工業団地内に助成金を活用し工場を購入・改修したばかりの企業である。これを契機に5軸の加工機を導入しコパール、チタン、などの難削材の微小部品加工や航空機部品加工を行っており、作業工程ごとの部屋や加工機が整備されていた。

◆ （有）ハママ

各種の実験装置の設計、製作を行っており、磁界、磁気特性を利用した磁界発生装置、多元スパッタ装置など独自の開発製品を多く納入した実績を有している。



中野製作所会議室にて

◆ 南三陸町災害地

「語り部」の案内で被災地を1時間ほど訪れた。テレビ等で被災状況は見てはおりますが、あまりの悲惨さに言葉を失うほどです。「自然の偉大さ、すごさ」「人間の傲慢さ、無力さ」「政治家の怠慢、行政の怠惰」・・・
私は何が出来るか？ 被災地の方々の明日に向かう自然な姿・・・

充実した研修会であった。

【 第145回・日韓ビジネス協議会 】

高橋 導徳

1. 日時：2013年11月20日（水）午後3時00分～5時15分 協議会 その後懇親会
2. 場所：神奈川中小企業センタービル・・・5階会議室
かながわ異業種交流センター（神奈川県異業種連携協議会） TEL：045-228-7331

3. 内容：

○企業紹介・・・株式会社オロージャパン 代表取締役、CEO 橋田かおる氏
2008年に立ち上げらえたキャンドルブランドで、100%ハンドメイドのキャンドルとオリジナル雑貨を制作しているブランドです。OLORJAPANではDIRECTORの指導のもとに、高度なスキルを誇るクリエイティブ部門が編成されています。

URL：<http://www.olor-japan.com/about/>

○最近のベトナム状況について (有) オリエントマシン 取締役 平手陽介氏

○最近出版した「サムスン式国際戦略」の著書について エムアイ総研 代表 石田 賢氏

○メイン講師：アジアニュースセンター KOREAN TODAY 記者 末廣 信氏

・タイトル：日韓トンネルプロジェクト・・・全国に広がる国民運動。

日韓友好平和通信使・・・宗谷岬から臨津閣（韓国・京畿道）まで、日韓友好と韓半島の平和統一を祈願し開催された自転車縦走プロジェクトの取材報告

その他・・・不動産物件の紹介など。

【知的財産権】 <イグレン会員向け支援策を検討中>

第一弾：知的財産権に関する話題提供

河野国際特許事務所 所長・弁理士： 穂坂 道子氏

昨今、知的財産権をめぐる訴訟が内外を問わず頻発しています。

国内的には少子化の進展により企業の規模拡大が困難な状態にある一方、国際的にはグローバルな競争による合従連衡が一段と進んでいます。

こうした状況を踏まえ、イグレンでは地域の中小企業、とりわけ会員企業に対して知的財産に関心を高めてもらうため、その支援策を検討中です。特許・実用新案・商標・意匠・ノウハウなど「知的財産」を積極的に経営に取り入れる企業・産業の育成・振興を図り、地域経済の活性化に貢献してまいります。

第一弾として、特許権に関する解説研究会を平成25年12月12日に開催します。（詳細は別途申込書を参照ください。）グループ会員の方は所属会員の方に周知ください。

現在、事務局にて次のような支援策を鋭意検討中ですが、準備のできるのところから漸次実施していく予定です。

- 公的補助金等の獲得、ノウハウなどの研修
- タイムリーな時事問題の講演会
- 知的財産権の解説
- 会員会社の経営の実情披露
- 行政の重点施策の周知の機会をつくる（行政との連携を意識して）
- 相続問題を含む事業承継・M&Aなどの解説
- その他

【 ご案内 】

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業として行われている「NPO 法人いのちとこころ」からのご案内。お問い合わせは 090 - 8942 - 4022 まで
E-mail: lesson@inochi-kokoro.or.jp 〒232 - 0041 横浜市南区睦町1-6-3

1、人の手と手がつなぐ社会を考える

～共に考え、人の息づかいが聞こえる社会をつくろう～

【日 時】12月1日 13時開場 13:30～

【場 所】神奈川中小企業センター 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-8 14階多目的ホール

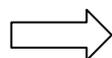
【講 師】大野 更紗 氏 大学在学中にビルマ（ミャンマー）難民に出会い、民主化活動や人権問題に関心を抱き研究、NGO活動に勤しむ。2008年、自己免疫疾患系の難病を発症。入院治療を経て退院するまでを綴った『困ってるひと』で作家デビュー。

【参加費】1,000円 代金は郵便振り込みにて。
ゆうちょ銀行：10270 - 98941951 特定非営利活動法人いのちとこころ
振込み確認後、入場葉書を送付致します。

【プログラム】 13:30～15:00 講演 (15:00～15:30 質疑応答)
15:30～16:00 サイン会

2、おひとりさま終活無料電話相談

～あなたのグチ（愚痴）聞きます！！
一日誰とも話さないあなた、話しませんか



045 - 211 - 8733

毎月第1・3金曜日 10:00～15:00

- ★ 一人暮らしの不安や悩み
- ★ 寝たきりや痴ほう症への不安
- ★ 子供や家族の問題 ★ 身寄りのないおひとりさまの悩み
- ★ 終活、老い支度、老前整理、高齢者施設、成年後見、相続、遺言、終末医療、尊厳死、孤独死・・・

みなみ市民活動多文化共生ラウンジ（浦舟）、青少年育成センター（関内）他にて随時相談会を開催中。





ふくおか会計事務所
公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹

<http://www.tax-fukuoka.com/about/index.html>



税制関連【 連載 その8 】 【 事業計画書作成のすすめ 】

事業が軌道に乗るにつれ、資金を追加投入する場面が出てきます。在庫の買い増し、設備投資、人材投資等々。事業を次のステージへ成長させるには追加資金を投入することが欠かせません。

銀行から融資を受ける際には、決算書が必須ですが、金融機関とのコミュニケーションツールとして、事業計画書を作成することをお勧めします。事業計画書がなくても、銀行からお金を貸してもらえる場合があるかもしれませんが、しかし、事業計画書があった方が融資の交渉を有利に進めることができるのです。

では、事業計画はどのようにたてるのでしょうか。大切なのは、いきなり事業計画書を作成するのではなく、前提となる経営課題について構想することです。

まずは、次の6つの経営課題について自社の状況を整理し、基本的な全体コンセプトをまとめてみましょう。

- ① 市場のどの特定マーケットを攻めるのか
ヒト、モノ、カネ、トキといった経営資源に限界のある中小企業が市場全体を攻めても、大手企業に勝ち目はありません。特定マーケットに集中することが大切です。
- ② そのマーケットには、どんな競合がいるのか
競合他社に対してどんな差別化を図るのか。コスト競争力か付加価値のどちらかで差別化しなければ、中小企業が生き残るのは困難です。
- ③ 製品やサービスの内容を具体的にイメージする
営業手法から、製品・サービスのビジネスフローまでを具体的に設計します。
- ④ 売上と経費はどれ位かかるのか
毎月どの程度の利益がでるのか。売上を個別に積み上げ、経費を網羅的に予測して、利益を十分に確保できるかを検証します。
- ⑤ 当初必要な資金を予測する
設備資金と、ビジネスが軌道に乗るまでの間に必要な資金を予測します。次に、その必要資金を自己資金でまかなえるか否かを検討します。足りないならば、不足分をどうやって調達するか。不足分は基本的に融資で賄いますが、それ以外にも知人等からの出資などの可能性も検討してみます。
- ⑥ 毎月に借入の返済額はどれ位になるか
返済可能な利益を確保できるか、シミュレーションします。

このように基本的な考えがしっかり整理されていないと創業計画書の整合性がとれなくなり、銀行側から貸したら危ないと判断されることになりかねません。基本コンセプトをしっかり押さえていれば、事業計画書の内容がブラッシュアップされます。借入金を増額できるだけでなく、事業戦略が整理され、ビジネスで成功する確率も高まることが期待されます。

薬の美彩 (くすりのみどり) 小磯 清子 【連載3】

ホームページ <http://k-midori.jp/>ブログ <http://blog.k-midori.jp/>

『アンチエイジングとサプリメント：後編』

基本的にサプリメントは栄養補助する為にあるので、ビタミン類や必須ミネラルなど不足する栄養素を補うこと、更に体内での栄養素の代謝を助けたり運動の効果を高めるためのサプリメントを足す、そして不規則な生活や交代勤務で乱れがちな睡眠、また睡眠時間はある程度取れてはいるが、翌朝に疲れを残すような質の悪い眠りの改善をサポートし疲労の回復を促しすっきりとした良い目覚めを得る為にサプリメントを摂ること。これがサプリメントを摂取する意味なのです。

例えば最善を尽くしてもどうしても偏りがちになってしまう食事、住んでいる地域の買い物の都合上新鮮な野菜が手に入らない。地方の畑で収穫された野菜がスーパーなどの店頭で並ぶまでに既に数日が経ち、購入した人達は冷蔵庫に保管する、人によっては一週間分まとめて購入することもあるでしょう。すると消費するまでかなりの時間が経って栄養もかなり少なくなってしまうですね。また、たとえ新鮮な野菜であっても最近の野菜は昔の野菜と比べると栄養価はかなり少なくなっています。高齢者においては食事量の減少での栄養不足は十分に考えられます。なので70代以降とくに75歳以上の方が栄養補助の為に何らかのサプリメントを摂ることにしてもお勧めする、と先日の抗加齢医学会のシンポジウムでもお話がありました。

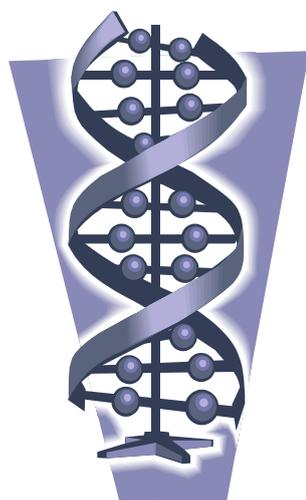
睡眠については昼間の活動状態、交代勤務など生活リズム、ストレスや悩み事、寝室の環境などにも大きく影響されるのでどんなに良質なサプリメントを足してもより良い睡眠を補助することは実際には難しいかもしれません。

適度な運動やリラクゼーションなど代替療法が睡眠の質の向上に効果的なこともあります。

これらの多くは自律神経の副交感神経に働きかけリラックス効果を生み出しているものと考えます。

これを飲めば元気になるなどとメディアの大げさな宣伝文句に惑わされず皆様其々の食習慣・生活習慣に合わせた、且つ良質なサプリメントを選定し効率的に摂取することが大切だと思います。

過ぎたるは及ばざるがごとし。適量を守ることはもちろん、また最近ではサプリメントといえども医薬品と同等レベルの作用のあるメディカルグレードの物もあり、治療の効果を高める目的でサプリメントを飲む方もいます。その場合も含め、服用中の治療薬との飲み合わせについても検討の必要性があります。



	尾上町サロン	西湘サロン 第48回	三浦半島経済人サロン 第59回	神奈川新産学公交流 第59回 サロン横浜
日程	12月06日(金) その後一時休会 17:15~19:30	01月20日(月) 18:00~20:00 開場は17:30~	01月31日(金) 18:00~20:30 開場は17:30~	12月18日(水) 18:00~19:50 20:00~交流会
場所	神奈川県中小企業セン ター5階 イグレン事務 所	日本生命小田原ビル 4階会議室 小田原市本町1-4-5	神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室 横須賀市小川町21-9	神奈川中小企業センタ ー 5階 会議室 イグレン
連絡先	045-228-7331	イグレン(島津、吉池、)	イグレン(八幡、鶴野)	(織方、篠原、坂本、 杉本)
内容	ざっくばらんに語らい ながら交流を深めまし ょう。 参加費:1,000円 今後、事業変更に伴い 見直す場合もあります	「創業100年企業を目指 して」環境にやさしい製品 づくり～段ボールの可能 性とは～ 尾下紙業株式会社 営業課長 尾下浩一氏 参加費:1,000円	「脱原発」で本当に良いの ですか?～今こそ日本人に 必要な“科学する心”とは ～アイコンテクノロジー (株)代表取締役会長 金子和夫氏 参加費:1,000円	「街の賑やかさとつな がり」 ジャーナリスト 相原雅夫氏 参加費:1,000円 忘年会費別途

ようやく冬将軍到来といった感じになってきました。街中では風邪も流行りだしています。皆さんはインフルエンザの予防接種を受けられましたか?私は接客業ですのでこの季節になると念のため受けています。この予防接種を受けていればからかからないというわけではありませんがある一定の効果は少なからずあるようです。人によっては既に免疫を持たれている方もおいでです。その方は何もなくても大丈夫。いずれにしろ喉が乾燥していますとインフルエンザや風邪にかかりやすくなりますのでこまめに水分をとるなどの予防をしてこの冬を乗り切ってください。ではまた来月お目にかかりましょう。

「神奈川イグレンニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながったとか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。

お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いませんのでご連絡頂ければと思います。

神奈川イグレンへの連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masahito@ab.bb-east.ne.jp



神奈川県異業種連携協議会 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①③④荒直孝 ②⑤宮川豊 【火】①③⑤児玉英二 ②④八幡敬和 【水】①愛賢司②③④⑤杉本明子(芝)

【木】①②指方順一郎①②③④⑤松井利夫 【金】①菊地(芝) ③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川イグレン事務局

T/F 045-228-7331 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail : iguren@kanagawa-iguren.com